

# お盆だより



東澤山 菜流寺  
 住職 武山清堂  
 〒 421-2102 静岡市葵区油島 122  
 電話 054-294-0542 (秘在寺)  
 Fax 054-294-0709  
 info@hizaiji.net  
<http://hizaiji.net/> (秘在寺)  
<http://ashita-an.hizaiji.net/> (あした庵)

## ◆お盆が近づきました

仏壇をお掃除し調べましょう。  
 正面の一番高い所にお釈迦様を祀り、その下の段に先祖のお位牌を祀り、柔らかい布で「お身ぬぐい」をしましょう。燭台の皿に落ちた口ウを取り、お花を取り替えましょう。香炉は灰を網のような物でこして、中をきれいにしましょう。お供え物は、ご先祖に何が欲しいか聞いてみましょう。  
 今年もお盆の棚経に伺います。家族揃ってご一緒にお詣り下さい。



## ◆お施餓鬼会

八月九日(金)午前十時より  
 ・塔婆供養も行います。申し込み書にご記入の上、組長さんを通じてお申し込み下さい。  
 ・組長さんは七月二十日までに秘在寺へお届けください。  
 ・町外の方は直接お申し込み下さい。  
 ・FAXでもかまいません。  
 ・平成三十年度護持会費の会計報告をします。

## ◆塔婆供養についてのお願い

塔婆供養を申し込む際には、必ず申し込み書をご提出下さい。町外の方もFAX・郵送などでお送りください。  
 振り込み用紙の通信欄に書いて下さる方を見受けませんが、間違いがあるとご迷惑をかけるので、必ず申し込み書に〇〇家先祖代々霊位、故人霊位などご記入の上、故人の場合には戒名をお書き下さい。お手数をおかけしますがよろしくお願ひします。

法要後、本山からいただいたお祝いの品を授与しますので、該当者はご出席下さい。

百寿様 \*\*\*\*\*  
 米寿様 \*\*\*\*\*  
 成人様 \*\*\*\*\*

## ◆お盆棚経

町外の七月盆  
 七月十二日(金)  
 町内(油島・俵沢)  
 八月十一日(日)  
 町外の八月盆  
 八月十二日(月・祝)



棚経は毎年同じ日です。ので、ご準備をお願いします。



## ◆お盆草刈り奉仕

七月二十八日(日)午前八時から  
 俵沢六・七組にお願いします。

## ◆付け届け・護持会費納入お願い

各組長さんは七月末までに集金をお願いします。町外の方はお施餓鬼当日にお持ち下さるか、同封の振り込み用紙で納入して下さい。棚経の時に渡して下さってもけっこうですが、封筒に入れ、名前と付け届けであることを明記して下さい。

## ◆四国八十八箇所巡拝のお誘い

三回に分けてお遍路をする予定で、第一回を十二月二日〜五日の三泊四日で実施します。まだ二名空きがありますので、ご希望の方はお申し込み下さい。ジャンボタクシー二台で回りますので、バスよりも札所のそばまで行けます。

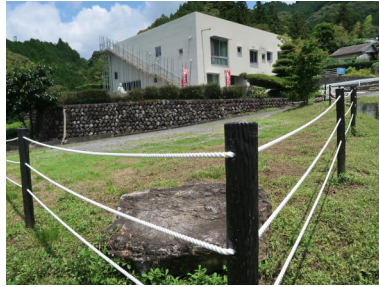


◆看板と駐車場ロープ柵

旧道からも新道からも見えるように「秘在寺」看板を設置しました

新本堂完成時に、とりあえずのつもりで設置していた工用の鉄杭とロープから、公園などで使用されている見栄えのよい擬木の樹脂杭と白いロープに替えました。  
この二点の工事は、故望月浩之様(野田平)のご寄付により行いました。本当にありがとうございました。

◆学童保育の一行がお弁当



3/27 春休みですね

◆春季法話会

三月二十一日

あいにくの雨模様でしたが、さしてひどくなくてよかったです。去年は荒天だったので...



◆善光寺参り



無言館(戦没画学生慰霊美術館) 長野県 上田市

この後 24日は外を見たら真っ白、霜が降りていました。この時期にしては冷たい日でした。

無言館の次に長野市の長谷寺に向かい、涅槃図のお絵解きを聞きました。一枚の涅槃図から広がるお釈迦様の世界、仏教の教え。来年二月に涅槃図を見る機会があったら、きつと今までと違う見方ができるでしょう。



二日目は善光寺「お朝事(あさじ)」に参加

日の出とともに本堂で始まる「お朝事(あさじ)」は、善光寺全山の僧侶が出仕して勤める厳かな法要で、三百六十五日欠かさず行われています。善光寺は無宗派の寺院ですが、天台宗と浄土宗の山内寺院によって護持されていますので、お朝事もそれぞれの宗派の法要が一回ずつ勤められます。時間はおよそ一時間です。

お朝事の開始時間は、日の出に合わせて分単位で変わります。因みに三月二十六日は六時五十分でした。お朝事の前後には、法要の導師を務める善光寺住職(男性のお貫主さま、女性のお上人さま)が本堂を往復する際、参道にひざまずく信徒の頭を数珠で撫でて功德をお授けになります。「お数珠頂戴」の儀式があります。



天台宗の  
法要では声  
明(しょうみ  
よう)風の  
経が特徴的  
でしたし、  
土宗では尼  
僧様の清ら  
かな透明感  
のある「なん  
まんだぶ」の  
繰り返しに  
心が洗われ  
る心地でし  
た。いずれ  
とは、全宗  
と違



私たちも参道でお数珠頂戴をしたあと、  
本堂で法要に参加しましたが、とにかく寒  
かったです。宿坊でホツカイロを一つずつ持た  
せてくれましたが、もつとたくさん持つていけ  
ばよかったです。つくづく思いました。



◆花まつり



園児と共に、併設のデイサ  
ービス利用者も来て下さいま  
した。

四月五日

う読経が新鮮でした。  
宿坊の「淵之坊」はサ  
ービス満点、精進料理は  
おいしく、きめ細やかな  
対応には頭が下がる思い  
でした。さすがにもつと  
も評判のよい宿坊です。  
石井味噌を見学して  
昼食をいただき、松本城  
を見て帰路に着きまし  
た。遠くに雪をかぶった  
アルプスの山々が見えま  
した。



琴の演奏を聞いて  
いただきました。



◆句碑の郷まつり句会

四月七日

- 特選 白蝶や拍手の中の除幕式
- 準特選 次の世へ芽吹き確かや和紙の里
- 小学生の部 大久保昇
- 特選 制服に花びらがのり笑顔さく
- 川村日菜
- 準特選 花満開時を重ねて桜まう
- 酒井樹里
- 近づくよ春の合図は鳥の声
- 武山 蓮

◆ 地域を学ぶ日



賤機北小の生徒が紙漉き体験にきました。残りの生徒はお囃子と手筒花火の体験だったそうです。

五月十日

◆ SBSテレビ

「静岡発そこが知りたい」

五月十五日、「初夏のオクシズで穴場発見! しずおか路線バスの旅」で、秘在寺も紹介されました。放映後、テレビを見たからと、訪れる方もあり、カリタスからも見学に来ました。テレビの威力は大きいですね。

◆ 静岡東教区御詠歌大会

六月十二日

第六十八回御詠歌大会が、グランシップで開催されました。今回は一般の方にも見ていただくとうと午後の部に特別企画を組みましたが、会場はほぼ満員となり、「飽きずに楽しめた」「一緒に歌うことができた」などの感想をいただきました。

静岡発そこ知り

<http://www.at-s.com/sbstv/program/sokoshiri/>



静岡東教区(藤枝～沼津)寺庭 47 名による「花園太上法皇御詠歌 1～4 番」



秘在寺支部は「盆施餓鬼御和讃」をお唱えしました。開始直前の様子です

◆ お寺の神さん

韋駄天 (イダテン) さん

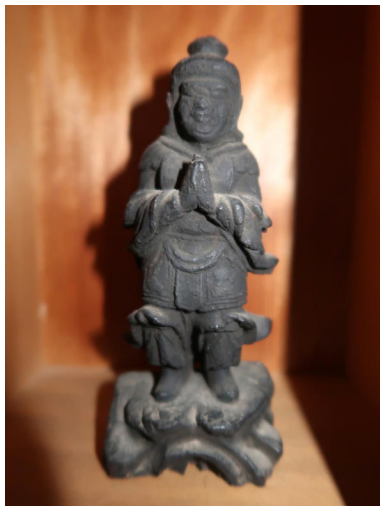
インドのヒンドウー教の神さままで、中国の道教の教えと集合し、さらに日本の禅宗に入つて、庫裡を守る護法神として祀られています。



韋駄天は「仏舍利を奪つて逃げた足の速い鬼神を追つて取り戻した」という俗説から、よく走る神、盗難除け災難除けの神さんとして、禅宗ではどのお寺でも祀られています。毎朝本堂で読経した後、庫裡の韋駄天さんにもお参りしております。お唱え文句は (真言) オンイダテイタモコテイタソワカ

現在放映されているNHK大河ドラマ『いだてん』のタイトルのいわれです。三唱

※仏舍利(ぶつしゃり)はお釈迦様の遺骨のこと、それを納めてあるのが仏舍利塔。※庫裡(くり)は本堂に対して、僧侶や家族が住むところを言います。



秘在寺の韋駄天像